山梨大学 個別技術相談会

機械・電気電子・情報・土木環境・応用科学・先端材料等

山梨大学では、第22回目となる個別技術相談会を開催いたします。

本相談会は、企業の皆様に大学研究者の技術、ノウハウ、知見をご紹介するとともに、事前にヒアリングさせて頂きます相談内容について提案・助言等を行います。別添の研究者紹介をご覧頂き、研究内容についてもっと詳しく知りたいという方、今抱えている技術的な課題・問題などについて相談したいという方、是非ともこの機会をご活用ください。

なお、今回の研究者に該当しない分野における相談や、産学連携全般の相談、ご要望があれば助成制度についての説明もさせていただきますので、どうぞお気軽にご相談ください。皆様のご参加をお待ちしております。

※本案内を研究の開発部門内などでご回覧くださいますようお願いいたします。

■ 日時: 平成27年8月6日(木) 12:30~16:30

(1社あたりの面談時間:約50分)

■ 会場: 羽村市生涯学習センター

レセプションホール

<所在地> 東京都羽村市緑ヶ丘1-11-5

<電 話 > 042-570-0707

《アクセス》

□ JR青梅線羽村駅東口下車:徒歩8分

参加無料

■ **形 式**: 本学研究者と企業様との1対1の面談を個別スペースで行い、企業様からの

技術などの相談に応じます。

■ お申込方法 : 裏面「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAX(055-220-8757)

にてお送りください。またメールでのお申込みの場合は、件名を

「個別技術相談会の申込み」とし、参加申込書に記載されている必要事項を

ご記入の上、renkei-as@vamanashi.ac.ipまでお送りください。

■ 申込締切 : 平成27年7月30日(木)

※相談内容における秘密は厳守いたします。

お申込み頂きました方には、日程調整等の詳細について事務局よりご連絡いたしますとともに、担当より相談内容についてヒアリングをさせて頂きます。

なお、締め切り後、全体の調整をするためご希望に添えない場合もありますので、 ご了承ください。

お申込みをされてから1週間以内に受付確認の連絡がない場合は、お問い合わせください。

開催協力機関 : ㈱山梨中央銀行、山梨中銀経営コンサルティング㈱、八王子商工会議所、青梅商工会議所、羽村市商工会

くお問合せ・お申込み先>

山梨大学 社会連携·研究支援機構 担当:還田、服部、最上、一瀬

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

Tel: 055-220-8759 Fax: 055-220-8757 Email: renkei-as@yamanashi.ac.jp

参加申込みは 裏面をご覧ください

ご担当者

FAX 055-220-8757 社会連携·研究支援機構(担当:還田·一瀬宛)

■ ご記入頂きました個人情報は、山梨大学社会連携・研究支援機構の運営管理のみに利用させて頂きます。 ※お申込み頂いた方には、山梨大学社会連携・研究支援機構が開催するイベントに関するご案内を送付させて頂くことがあります。 但し、ご要望があればすみやかに中止いたします。



貴社名 「山梨大学 個別技術相談会」

平成27年8月6(木) Ŧ 所在地

面談時間帯

氏名 A 12:30~13:20 部署名•役職 B 13:30~14:20 C 14:30~15:20

D 15:30~16:20

電話 **Email**

※右記A~Dの中から、ご希望の時間帯を入れてください。			
キーワード	研究者一言	研究者	ご希望 時間
溶射、表面処理、高温材料、 ライフサイクルアセスメント(LCA)、 溶接	製品の耐久性や長寿命化について一緒に考えてみませんか。 耐熱、耐摩耗、耐食、接合等、各種目的に応じた最適な加工法や材料についてご提案いたします。企業の皆様のお役に立てれば幸いです。	機械工学 園家 啓嗣	
システム制御、振動制御、移動ロボット、飛行制御	「制御」というキーワードが付くことでご質問があれば、何なりとご相談ください。	機械工学藤森 篤	
機械力学・制御、振動制御、動的システム解析・制御	産業機械やロボットの振動制御、高速高精度化制御、操作支援技術の開発および次世代型ビークルに関する研究開発を行っています。制御・ロボット化技術は、さまざまな分野のプロセス管理や自動化に貢献します。 私の研究が貴社の技術と融合し、新しい技術や商品が生まれることにつながれば幸いです。	機械工学 野田 善之	
制御工学、自動制御、システム制御、ロボット制御、レスキューロボット	生産ラインの自動化、位置精度の向上、高速化といったご要望があれば、その相談に応じることができると思います。また、システムの性能を最大限に発揮できる制御法が提供できると思います。 企業の皆さまからご相談をいただく中で、私も現場が直面している問題を知りたいと思っています。 一緒に問題を共有する中で新しいものを生み出すことができれば、と考えています。	機械工学 大原 伸介	
熱工学,流体工学,熱流体の可視 化計測(3次元温度・速度同時計測) 燃焼工学(触媒燃焼、予混合燃焼)	レーザーシート光を用いた気体、液体の流れの可視化技術が専門分野です。この機器の、この部分を測ってほしいというご要望があれば、ご相談ください。スプレーの噴霧状態、燃焼炉内のガス、温排水(温度速度同時計測)など、様々な計測対象に対応可能です。可視化機器(レーザー、カメラ等)を安く導入するための助言も承ります。計測手法を工夫することで、導入費用を10分の1以下に抑えることも可能です。	機械工学 舩谷 俊平	
有機エレクトロニクス、フレキシブル・プリンタブルエレクトロニクス、有機トランジスタ、有機太陽電池 結晶成長、静電スプレー堆積法、印刷プロセス	私は、有機エレクトロニクス、フレキシブル・プリンタブルエレクトロニクスを研究しています。低コスト・低環境 負荷な印刷プロセス(静電スプレー堆積法)を用いて高性能な有機トランジスタや高効率な有機太陽電池の 作製を目指しています。有機エレクトロニクス分野での問題解決の力になれるものと思います。また、過去の 研究経験から無機半導体分野の結晶成長やデバイス技術についてもご相談に応じることができます。問題を 共有する中で新しいものを生み出していきましょう。	電気電子工学 小野島 紀夫	
パワー半導体デバイスの設計と動 作解析	Synopsys TCADを利用したパワー半導体デイバスの数値シミュレーション(デバイス設計と動作解析)を行っています。パワー半導体デバイスの構造最適化等に興味のある方は、お気軽にご相談ください。 現在、誘導加熱装置用高周波電源へのSiC(炭化珪素)パワー半導体デバイスの応用に興味を持っており、この業界のニーズを探っています。本件に関して、ご意見をいただけると大変ありがたいです。	電気電子工学 山本 真幸	
拡張現実感、映像処理、 コンピュータグラフィックス	拡張現実感(AR)は、カメラで撮影する実世界映像の中に、CGで作った仮想物体を登場させる技術です。ヘッドマウントディスプレイ(HMD)はこれまで高価でしたが、安価なコンシューマデバイスが発売され始め、エンターテイメント以外への応用も広がっています。映像処理では、固定カメラ映像の効率的な鑑賞を目指しています。街中のどこにでも監視カメラがありますが、そのすべてを見て確かめることはできません、映像中の注目すべき領域を設定したり、時間的な差分を解析することによって、映像のどの時間帯を見るべきかを可視化します。	コンピュータ理工学 豊浦 正広	
レーザ加工(フェムト秒、炭酸ガス 等) トライボロジー(摩擦・摩耗・潤滑)	フェムト秒レーザを用いることにより一般的なレーザでは実現できない特殊な加工が可能です。以前に自社製品で不良品の原因が判らないという企業から調査依頼を受け、その不良品をフェムト秒レーザで加工して評価したところ、不良品となる原因が判明しました。フェムト秒レーザ等を活用した具体的な適用例をお話できるかと思います。また、以下のチラシに記述はありませんが、トライポロジー(特に、摩擦・摩耗)に関する調査や指導も可能です。少しでも興味がございましたら、お気軽にご相談下さい。	情報メカトロニクス工学 石田 和義	
超音波センサ、測距、物体検出、 干渉、雑音、ワイドレンジセンサ	超音波センサは、小型・安価・軽量で扱いが簡単であるため、多くの場面で用いられていますが、 いざ使おうとすると雑音や他のセンサの干渉などの影響で正しく動作しないことが多々あります。 雑音の多い環境下、複数の超音波センサのある環境下での超音波測距技術を提案いたします。	情報メカトロニクス工学 丹沢 勉	
制御工学, 医療, 福祉, レスキューロボット シミュレーション	医療や福祉、レスキューなど人とかかわるロボットに関する研究を行っています。ロボットや組み込み技術にご興味がございましたらご相談ください。 また、地球シミュレータを用いたカーボンの3次元構造の予測などの大規模シミュレーションも行っていましたので、シミュレーションを用いた予測、分析、可視化などもご相談いただけます。	情報メカトロニクス工学 牧野 浩二	
交通工学・国土計画 (景観工学) 構造工学・地震工学・維持管理 工学 (橋梁工学) 実験心理学 (認知科学)	私は景観の分野で、橋梁を対象とした構造物や都市空間のデザイン理論や手法、また土木・建築構造物の形や都市空間の認知に関する研究をしてきました。また、行政の側で景観計画などの策定やまちづくりに関わってきました。景勝地や景観計画による規制地域におけるさまざまな施設の建設や、観光地や商業地における人の行動に注目した空間計画などの御相談に応じることができると思います。また、拡張現実の技術を導入した空間情報デザインに興味がありますので、そのような技術の可能性について協同して新しいものを生み出すことができれば、と考えています。	土木環境工学 石井 信行	
高分子構造·物性(含繊維)(高分子構造·物性)、高分子・繊維材料	独自に開発した炭酸ガスレーザー超音速延伸法は、 <mark>様々な繊維をナノファイバー化</mark> でき、ナノファイバーシート、ナノファイバーマルチフィラメントおよび3Dナノ構造体などを作製できる方法です。お気軽にご相談下さい。楽しみにしております。	応用化学 鈴木 章泰	
数理物理・物性基礎(電子物性) マイクロ・ナノデバイス(集積回路) 電子デバイス・電子機器	私は、おもに <mark>電子物性の研究と集積回路の設計</mark> に携わっていました。この経験をもとにデバイスに関連した分野でのモデル化と設計技術で寄与できればと思います。	先端材料理工学 加藤 初弘	